【樹木・草花の部屋】

マリーゴールド（キク科キク亜科コウオウソウ属　Tagetes）

和名；マリーゴールド　　別名；山椒菊、千寿菊、万寿菊、孔雀草、紅黄草　英名：marigolds
　キク目　一年草
原産地；米国南部～南ｱﾒﾘｶ
花言葉；信頼、悲しみ、嫉妬、勇者、悪を挫く、生命の輝き、変わらぬ愛、濃厚な愛情
花の色；　赤、橙、黄、白

⇒　写真－１　マリーゴールド
撮影日：２０１２年９月１１日
撮影場所：奈良県大和郡山市
　　M 邸家庭菜園にて
撮影者：M さん

我が家の家庭菜園に植えています。写真の花はフレンチ・マリーゴールド。いつごろ植えたのか忘れましたが、ずいぶん昔のような気がします一年草ですが、毎年、タネが落ちて翌年、自然に発芽・・・。

写真－２　マリーゴールドの花　　⇒

撮影日：２０１２年９月１１日
撮影場所：奈良県大和郡山市
　　M 邸家庭菜園にて
撮影者：M さん

マリーゴールド・・。意は「聖母ﾏﾘｱの黄金の花」。キク科コウオウソウ(紅黄草)属のうち、草花として栽培される植物の総称だそうです。また、花の色や形がよく似ているキンセンカを指すことがあるそうです。
園芸種として栽培されるものには、フレンチやアフリカンを冠するものが・・・。これらすべてメキシコ原産でアフリカやフランスとは無縁だそうです。

【樹木・草花の部屋】

写真－3　マリーゴールドの葉　　⇒
撮影日：２０１２年９月１１日
撮影場所：奈良県大和郡山市
M 邸家庭菜園にて
撮影者：M さん

＜ちょっと一言＞

大切な世話

枯れた花をそのまま放置しておくと、雨が降って濡れたときに腐ったり、ﾀﾈができて株の栄養がとられてしまいます。枯れた花はこまめに花茎ごと切り落とすと長期間、綺麗な花が楽しめます。

また、暑さで生育が衰えて花が咲かなくなることがあります。茎葉が繁雑に茂っている場合は８月下旬くらいに一度草丈を半分くらいにばっさり切り戻すと、１０月頃に再びきれいに花を咲かせてくれます。特にフレンチ種は耐暑性が弱く夏はあまり花を咲かせないので、切り戻しを行った方が良い。

マリーゴールドの主な種類

アフリカン・マリーゴールド； 学名：Tagetes erecta/英名：African marigold
和名：センジュギク（千寿菊）、サンショウギク（山椒菊）

フレンチ・マリーゴールド；学名： Tagetes patula /英名：Frenchi marigold
和名：コウオウソウ（紅黄草）、クジャクソウ（孔雀草）、マンジュギク（万寿菊）

メキシカン・マリーゴールド；学名： Tagetes tenuifolia/ 英名：Signet marigold, striped Mexican marigold
和名：ホソンバコウオウソウ、ヒメコウオウソウ

レモン・マリーゴールト；学名： Tagetes lemonii/英名：Lemon Marigold/宿根草